



# 社長のための 経営雑学

新しい時代を切り拓く実践経営情報紙

第 353 号

平成 30 年 11 月 1 日 (木)

発行 税理士法人 KJ グループ

〒536-0006 大阪市城東区野江 4 丁目 1 番 6 号

TEL : (06) 6930-6388

FAX : (06) 6930-6389

## 法人の黒字申告割合7年連続上昇 申告所得金額は過去最高額を更新

今年 6 月末現在の法人数は前年度から 0.9% 増の 310 万 6 千法人で、うち 2017 年度内に決算期を迎える 7 月末までに申告した法人は、同 1.2% 増の 289 万 6 千法人だったことが、国税庁がこのほど発表した 2017 事務年度の法人税等の申告事績で分かった。

その申告所得金額は同 11.5% 増の 70 兆 7677 億円と 8 年連続で増加し過去最高額となり、申告税額の総額も同 11.0% 増の 12 兆 4730 億円と増加に転じた。

法人の黒字申告件数は 99 万件（前年対比 4.1% 増）で、黒字申告割合は前年度を 1.0 ポイント上回る 34.2% となり、7 年連続で上昇した。黒字申告割合は 2014 年度以降 4 年連続で 30% 台となった。もっとも、法人の黒字申告割合は、過去最高だった 1973 年度（65.4%）の半分前後の低い数字が、1993 年度から 25 年も続いていることになり、法人の黒字申告割合はいまだ低水準が続いている。

黒字法人の申告 1 件あたりでは前年度に比べて 7.1% 増の 7150 万円となった。一方で、申告欠損金額は同 15.1% 増の 13 兆 7101 億円、赤字申告 1 件あたりの欠損金額も同 15.3% 増の 719 万円と、ともに増加した。企業業績が全体では改善される中で業績が二極化傾向であることがうかがえる。ちなみに、申告欠損金額のピークは 1999 年度の 33 兆 2791 億円だったので、2017 年度は約 41% まで減少したことになる。